

## 平成 30 年度 土浦一高 × 笠間高校コラボレーションPVプロジェクト 第1日

### 概要

県内高校同士が得意分野を活かした連携を通じて、両校生徒が共同で映像作品を制作する企画。映像の内容は、土浦一高の SGH コース生徒が取り組んでいる課題研究の活動を対外的にPRするもの。第1回(5月 19 日)は笠間高での打合せ及び絵コンテの作成, 第2回(6月 9 日)は土浦でのロケ撮影会, 第3回(7月 20 日)は笠間高でのビデオ編集作業, 試写会を実施する, 3回シリーズの企画。完成映像は本校での全校発表会のほか, HP 掲載など, 今後校外向けに使用していく予定。

### 1 目的

- (1)生徒が取り組む地域資源を活かしたビジネスプランをプロモーションビデオ(PV)としてまとめ, 発信することを通し, ICT 活用スキルを身につけるとともに, 課題解決のための思考力を身につける。
- (2)映像メディアを専門に学ぶ笠間高校メディア芸術科の生徒と共同で作業を進めることを通し, 人的ネットワーク構築術やコミュニケーション能力を身につける。

### 2 日時・場所

5月 19 日(土)13:00～ 笠間高校

### 3 内容

生徒の課題研究の取り組みと, その成果物に関するプロモーションを作るための, 計画書と絵コンテの作成  
[各グループの研究タイトル]

- 1 TOYs from TIREs
- 2 医療革命Ⅱ～外国人患者の日本の病院探しのサポート～
- 3 ホテルの教育での人工知能の活用
- 4 IBARAKI' s Attraction
- 5 真珠養殖を兼ねた淡水二枚貝による霞ヶ浦の水質浄化に関する基礎的研究
- 6 ネットで叶える子供たちの夢
- 7 SGH ラーメンプロジェクト
- 8 和食の可能性
- 9 Bus Revolution ～Apps which can make comfortable public transportation system～

### 4 参加者

- ・土浦一高 SGH 国際コース3年生 13 名, SGH 推進室教員
- ・笠間高校 メディア芸術科2・3年生 30 名程度, メディア芸術科教員

## 5 生徒感想

- ・笠間高校の生徒たちのプロ級の絵に驚いた。私は今まで研究してきたプロジェクトを紹介したら、彼らが構想をねてくれた。これが協力だと気づいた。
- ・創造力が大切だと感じまして、身につけたいです。
- ・高校生でありながらやる分野を絞って勉強をしている方々とのコミュニケーションは、とても学びになるモノが多かった。特に簡潔のコミュニケーションのしかたを学ぶことが出来た。
- ・今回の活動を通して、初対面の人とでも、同じ目標があればお互い得意な部分を出し合って協力するのは、難しくないということが分かった。
- ・分業の大切さを実感しました。同じ高校生とは思えないほど、笠間高校の皆様は撮影技術や芸術に精通しています。また一方私達一高生はSGHを通じ、題材を提供できます。両校が得意なことを精一杯やればよいPVができると思います。
- ・私達の絵コンテを原点にいろいろなアイデアを出したり、相談したりして実現に近づいていく過程が楽しかったです。
- ・自分たちと全く異なるカリキュラムで高校生なのにプロみたいなことに関わっている人とふれあえて、世界が広がりました。
- ・映像技術はもちろんストーリー性についても、考えることができ、協力しながらの作業は楽しかった。

## 写真



笠間高校瀬谷教諭より開始の挨拶



笠間高校友部教頭先生より激励をいただく



ウォーミングアップの交流



一人ずつ自己紹介



ワークショップ グループごとに計画書作り



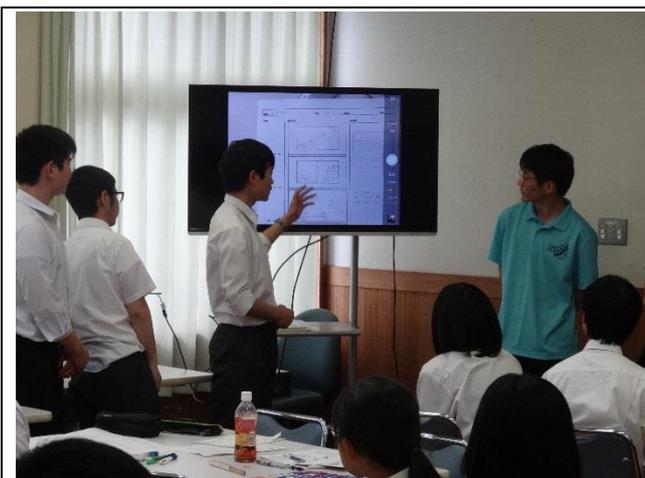
土浦一高生が初めに研究内容の説明



先生からもご指導をいただく



絵コンテの作成



グループ毎に本日の成果の発表



全員の集合写真